

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和03年06月22日(火)

事務事業		公共下水道管渠管理運営事業		担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	3929	
第2次総合計画					事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <div style="margin-left: 10px;"> 対象拡大 有<input type="checkbox"/> サービス拡充 有<input type="checkbox"/> </div>				
	行計画	大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）			根拠法令 個別計画等	下水道法			
	分計画	中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり							
	施策別名	小項目	200002 水の安定供給と下水処理の適正化							
事業概要		公共下水道管渠の定期点検及び定期清掃を実施する。また、突発閉塞時に緊急清掃等対応をする。								
目的 ※何のために		公共下水道管渠の適正管理による下水の円滑な排除								
対象 ※誰・何を対象に		公共下水道管渠								
手段 ※どのように		管渠定期点検・清掃及び突発閉塞時緊急対応								
成果 ※何を求めるか		閉塞等による下水流下不全の防止・解消								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 管渠定期点検							・	
		・ 管渠定期清掃							・	
		・ 突発閉塞に対する緊急清掃実施等対応							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	0	0	0	0	0
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
人件費	一般財源	0	0	0	0	0	0
	従事職員数(人)	0.00	0.00	1.28	1.40	1.20	1.20
	人件費相当試算 ※1	0	0	10,062,080	11,390,400	9,763,200	9,763,200
(総事業費試算)		0	0	10,062,080	11,390,400	9,763,200	9,763,200

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標 1	管渠の閉塞発生件数	目標値 実績値	件	6.00	3.00	6.00	12.00	0.00	0.00	■
		年度別目標値の設定根拠		突発事項のため目標設定しない							
		閉塞発生件数（緊急管清掃実施件									■
■	活動指標 2	管渠の閉塞防止件数	目標値 実績値	件	2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	■
		年度別目標値の設定根拠		閉塞の危険箇所の定期清掃実施により閉塞を未然防止							
		管渠定期清掃実施箇所数									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 定期清掃を予定していた箇所については、点検により管渠の閉塞がなかったため、清掃を実施する必要がなかった。 また、突発的に発生した管渠閉塞 1 2 件に対し、緊急清掃等を実施した。
成果 (意図した成果が上がっているか)		目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者 維持係長 佐藤 敏幸

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公共下水道管渠管理運営事業	担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	3929
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		閉塞等による流下不全防止のため、点検や清掃を実施し、突発の閉塞に対しても緊急清掃等を行うなど、円滑に排水できるように務めている。 今後も汚水が円滑に排水できるよう、管渠の定期的な点検・清掃等を実施することは必要不可欠であるため、引続き「①現状のまま継続」とした。					
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？		評価者	下水道工務課長 渋澤 滝人				

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

